iss phone 20 シリーズ

iss phone 20A
iss phone 20M

端末機器技術基準適合認定品
型 名 : FC755A1 電 話 機
FC755M1 電 話 機

取扱説明書

お使いになる前に

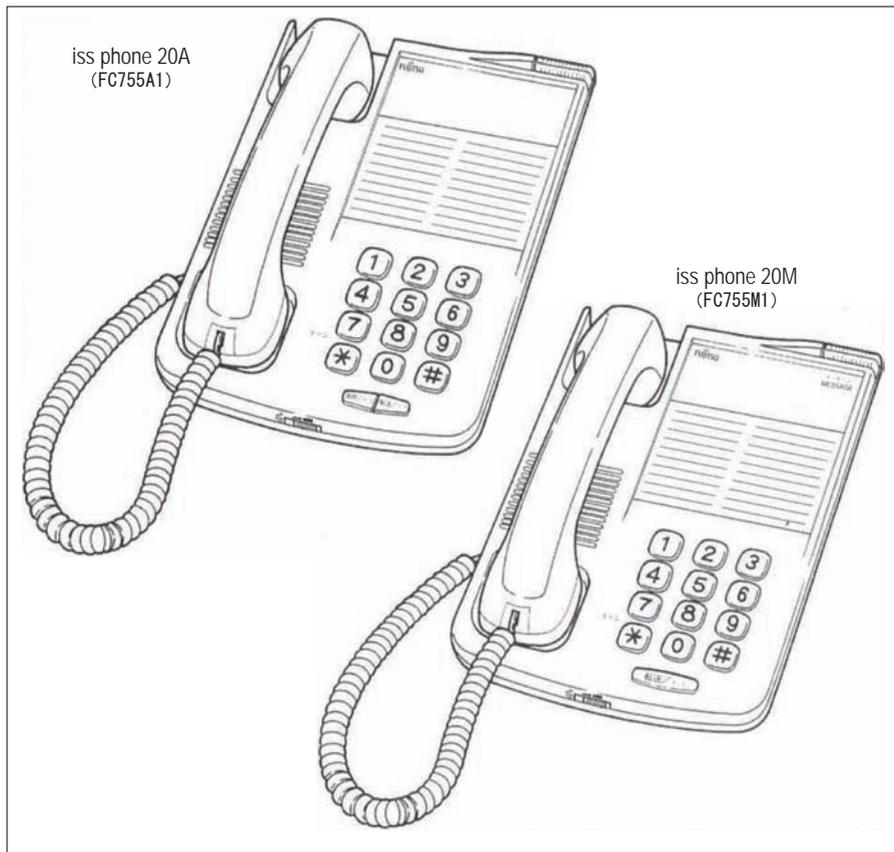
さあ、使ってみましょう

工事の方へ

そのほか、知っておきたいこと

認定番号 P96-0031-0

iss phone 20A
(FC755A1)

iss phone 20M
(FC755M1)

〒は本機が国の技術基準に適合していることを表しています。
このたびは「**iss phone 20A/20M**」をお買い求めいただき、ありがとうございました。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
なお、説明書は大切に保管してください。

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではございません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途に使用される場合は、弊社の担当営業までご相談ください。

この装置は、クラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

- この電話機システムは日本国内用に設計されています。電圧、電話交換方式の異なる海外ではご利用できません。
  This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本製品の故障、誤作動、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話、録音、通話料金管理、FAX通信、データ通信、その他のサービスの利用ができなかったために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の設置および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本製品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- 本書の内容につきまして万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社窓口等へお申しつけください。
- 製品の改良のため仕様やデザインの一部を予告なく変更することがありますのでご了承ください。

目　次

ご使用上の注意

この取扱説明書について

この取扱説明書には、当製品を安全に使用していただくための重要な情報が記載されています。当製品を使用する前に、この取扱説明書を熟読してください。特にこの取扱説明書に記載されている「安全にお使いいただくために」をよく読み、理解された上で当製品を使用してください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。

本書中のマーク説明

この取扱説明書ではお客様への危害や財産への損害を未然に防ぐために表示と図記号を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

正しく使用しない場合、重傷を負うことがあり得ることを示しています。

正しく使用しない場合、軽傷、又は中程度の傷害を負うことがあり得ることと、当製品自身に損害が生じる可能性があることを示しています。

安全にお使いいただくために

通常使用時

- お茶、コーヒーなどをこぼしたりしないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 電話機を開けたり、分解したりしないでください。火災、感電、故障の原因となります。また、保証の対象にならないことがあります。
- この電話機には、殺虫剤、ヘアスプレー、清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 電話機コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。火災、感電、故障の原因となります。

保守・点検時

- 内部の点検、修理はお買い上げの販売店に依頼してください。ご自分で行うと、火災、感電、故障の原因となります。
- 万一、煙が出る、変なにおいがした場合には、電話機本体から電話機コードを抜いて、煙が出なくなるのを確認してお買い上げになった販売店等へお問い合わせください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

取り付け時

- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、ケガや故障の原因となります。
- この電話機はＰＢＸ内線用電話機です。お取り付けには、取り付け工事が必要です。取り付け工事がお済みでない場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。
- 共同電話、地域集団電話、公衆電話、高損失加入者用電話機及びＰＢＸの長距離内線には使用できません。

取り付け時

・送信所、無線設備近接地域では、ご使用になれない場合があります。その場合はお買い上げの販売店へご相談ください。

故障の原因となりますので、次のような場所でのご使用は避けてください。

・直射日光のあたる場所。
・極度に温度の高い場所、低い場所、温度変化の大きい場所。
・湿気やホコリの多い場所。
・ＯＡ機器や電化製品などに近い場所。

通常使用時

・この電話機は、モジュラジャック差し込み式ですので、コンセント間の移動は自由ですが、お話し中は移動しないでください。電話が切れてしまいます。
・クリップやホチキスの針などが電話機の中にはいらないようにしてください。

保守・点検時

・電話機に水滴がついたら乾いた布で拭き取ってください。放置すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
・電話機が汚れたら、柔らかい布で乾拭きをしてください。ベンジン、シンナー等の有機溶剤は避けてください。電話機が腐食、溶解して火災、感電、故障の原因となることがあります。

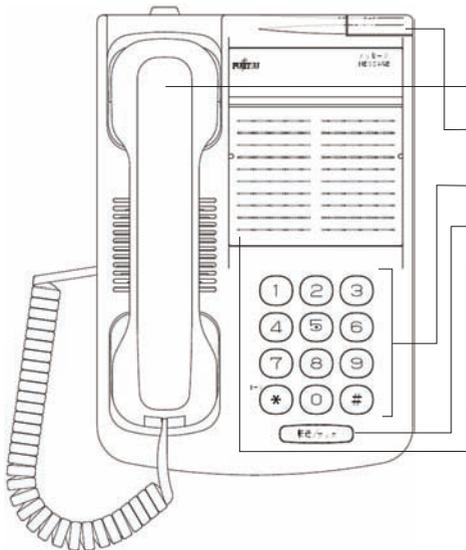
廃　却　時

・法人、企業のお客様が本製品を廃棄・リサイクルされる場合は、「富士通事業系IT製品リサイクルサービス」をご利用ください。詳しくは下記のWebサイトをご覧ください。
http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/products/recycle/recycleindex.html
・本製品は、お客様固有のデータを登録または保有可能な製品です。製品内のデータ流出等の不測の損害等を回避するために、本製品を廃棄（または譲渡、返却）される際には、製品内に登録または保持されたデータを消去する必要がございます。詳しくは、お買い求めになった販売店へお申し付けください。

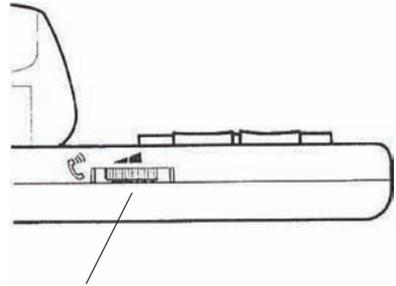
各部の名称とはたらき

電話機前面

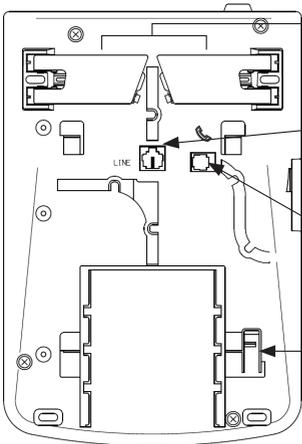
iss phone 20A

iss phone 20M

電話機側面

ブランチ用モジュラジャック

ブランチでご使用になるとき他の電話機のコードを接続します。
同一回線に接続できる電話機は、３台以下です。同時使用はできません。
また、電話機をダイヤルしたとき、まれに他の電話機のベルが鳴る場合がありますが、故障ではありません。

受話器音量切り替えスイッチ

受話器から聞こえる音量を調節します。

電話機裏面

サポートレッグ

電話機の角度を変えます。

回線用モジュラジャック

電話機コードを差し込みます。

受話器用モジュラジャック

受話器コードを差し込みます。

壁掛け金具ストッパー

電話をかけるには
（発信）

操作（内線へ電話をかけるとき）

1 **受話器**を取ります。

「ツーツーツー」という内線発信音を確認して

相手番号○……○を押します。

局線にかけるときは、局線の発信番号（たとえば「0」）を押してから
相手の電話番号を押します。

相手が出たら話します。

電話がかかってきたとき
（着信）

操作

呼出音が鳴ります。

■着信ランプ点滅

2 **受話器**を取って話します。

メッセージランプが点滅していたら（20M）

●メッセージランプは、フロントからお客様へ伝言があるときに点滅します。
そのとき、呼出音は鳴りません。

1 **受話器**を取ります。

メッセージ受け取り番号○○を押します。

通話中の相手を他の内線へ転送するとき
（転送）

操作

通話中に

1 **転送／フック**ボタンを押します。

「ツツーツツーツツー」という内線発信音を確認して

2 転送先の内線番号○……○を押します。

転送先の相手が応答したら

3 **受話器**を置きます。

●転送先がお話し中だったり、ダイヤルを間違えた場合には、もう一度**転送／フック**ボタンを押すことによって元の通話に戻ります。

●再び転送する場合には、最初からやり直してください。

最後に電話した相手にかけ直すには
（再呼）

こんなときに便利

- ●電話をかけたが、お話し中でもう一度かけたいとき。
- ●最後にかけた相手に聞き（言い）忘れがあるとき。

※この機能は20Mでは使用できません。

再
呼

操作

1 **受話器**を取ります。

「ツーツーツー」という内線発信音を確認して

2 **再呼／ポーズ**ボタンを押します。

3 相手が出たら話します。

- ●リダイヤルできる番号はDP（回転ダイヤル）回線で32桁まで、PB（プッシュホン）回線で31桁までです。それ以上の桁数をダイヤルした場合、リダイヤルはしません。
- ●通話中むやみにダイヤルボタンを押したりしないでください。誤接続することがあります。
- ●交換機によっては、この機能が使用できない場合があります。

回転ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するには
（シグナルチェンジ）

こんなときに便利

●銀行の預金残高照会・株式売買・航空券予約などのプッシュホンサービスを受けるとき。

回転ダイヤル回線をご使用の場合でもプッシュホンサービスを受けることができます。電話の基本料金は、回転ダイヤル回線のままです。

操作

 受話器を取ります。

 利用したいプッシュホンサービスの電話番号○……○を押します。

 ＊ ボタンを押します。

以後、ダイヤルボタンを押すごとにプッシュホン信号（トーン信号）が発信されます。電話を切ると、もとの回転ダイヤル信号に戻ります。

 プッシュホンサービスの内容に従い**ダイヤル**ボタンを押します。

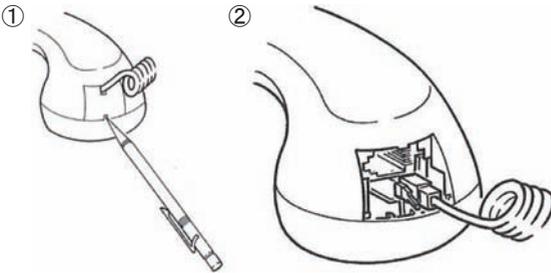
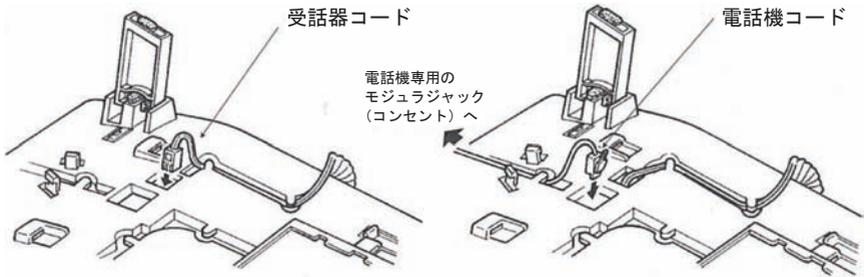
サービスを受けおわったら

5 **受話器**を置きます。

●この操作は、回転ダイヤル回線をご使用の方だけ必要です。
●シグナルチェンジでは利用できないサービスもありますので、ご確認のうえご使用ください。

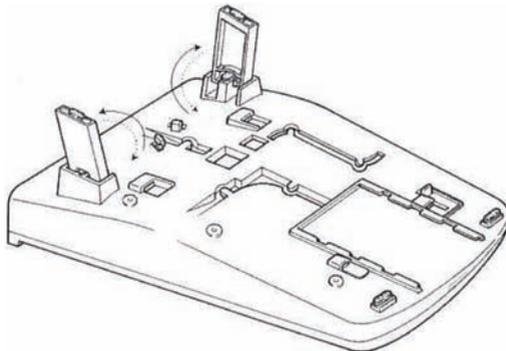
工事の方へ

接続のしかた

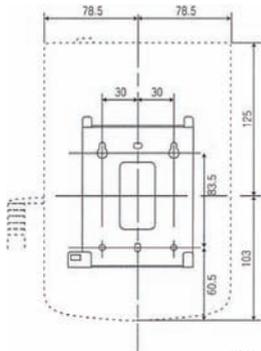
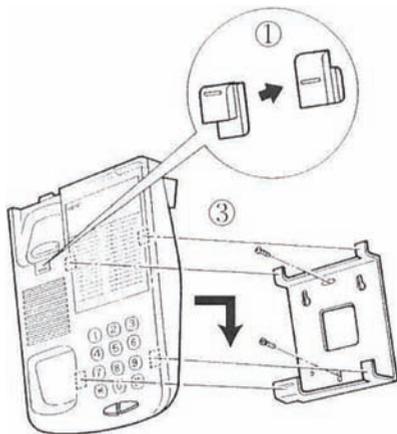
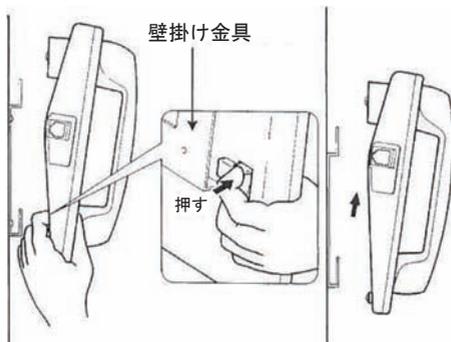
図のように受話器コードと電話機コードを接続します。（初回の回線立ち上がりに時間がかかりますのでオフフック状態で接続してください）

①先の尖ったものを受話器の溝に差し込み、フタを外します。
②受話器コードを外し、交換します。
③交換作業が終わったらフタを元通りに戻します。

⚠ 注意 **受話器コード取換時には、手袋等をして交換してください。**

電話機の角度を変えるには

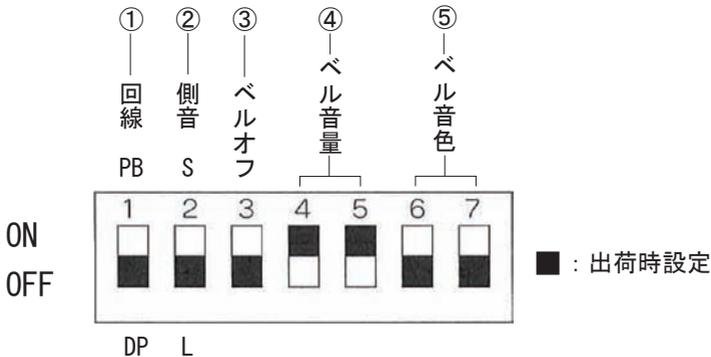
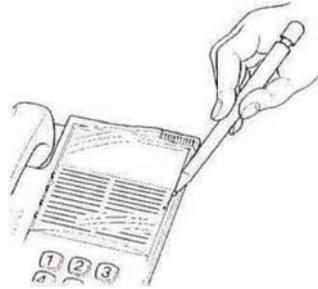
電話機の角度を変えるには、サポートレッグをカチッと音がするまで外側に開きます。（実線）
電話機の角度を元の状態に戻す場合には、サポートレッグを内側に閉じます。（点線）

壁掛けでご使用になるには

●落下にご注意ください。けがの原因となることがあります。

①受話器受けのつめを引き抜いて、逆さにして付け替えます。
②サポートレッグを折り畳みます。(P. 15参照)
③壁掛け金具をネジで壁に固定し、電話機裏面の壁掛け金具取り付け穴に金具を差し込み、壁掛け金具ストッパーがガチッというまで下げます。

単位（mm）

■電話機を外すには
左側から電話機の裏に手を差し込み、壁掛け金具ストッパーを押しながら電話機を持ち上げます。

設定について

最初に設定していただきたいこと

記名紙の取り外しかた

①先の尖ったものを記名紙押さえの溝に差し込み、記名紙押さえと記名紙を外します。
②先の尖ったもので各ディップスイッチを設定します。
③設定が終わったら、記名紙押さえと記名紙を元通りに戻します。

①回線（選択信号切り替え）スイッチ

ご使用の電話回線が、回転ダイヤル回線（20PPS）の場合は、このスイッチをDP側へ、プッシュホン回線の場合はPB側へ切り替えます。
（回転ダイヤル（10PPS）回線では使用できません）　（出荷時設定：DP）

②側音切り替えスイッチ

電話機から聞こえる自分の声が大きく感じられるときに切り替えます。
（出荷時設定：L）

③ベルオフスイッチ

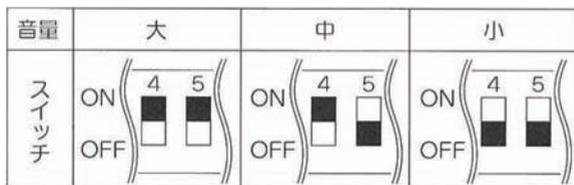
呼出音を鳴らしたくないとき、ON側に切り替えます。
（出荷時設定：OFF）

④ベル音量スイッチ

呼出音を大、中、小の3段階に調節します。

（出荷時設定：大）

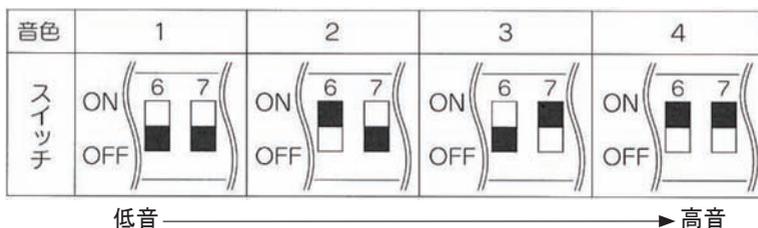
■：設定位置

音量	大	中	小
スイッチ	ON 4 5 OFF	ON 4 5 OFF	ON 4 5 OFF

⑤ベル音色スイッチ

呼出音の音色を4種類に調節します。

（出荷時設定：1）

■：設定位置

低音 ――――――――――――→ 高音

「故障？」こんなとき確認してください

“故障かな？”と思ったら次の内容を点検してください。

通話ができない。
受話器をとっても発信音が聞こえない。

●電話機をブランチでご使用のとき、別の電話機の受話器がはずれていませんか？
………………………………→**受話器を正しくかけ直してください。**

●受話器コードや電話機コードがはずれていませんか？
………………………………→**正しくしっかり差し込んでください。**
コードのモジュラプラグは深く差し込んでください。

相手につながらない。発信ができない。
違った相手にかかる。

●ご使用の電話回線と回線（選択信号切り替え）スイッチの設定は合っていますか？
………………………………→**電話回線の種類（回転ダイヤル回線・プッシュホン回線）を確認し、****17ページをご覧になって****正しく設定してください。**
（回転ダイヤル（10ＰＰＳ）回線ではご使用できません）

受話器から聞こえる自分の声が大きく感じられる。

●側音の設定は合っていますか？
………………………………→**側音の設定をし直してください。**

以上の確認が済んでもまだ電話機の具合が悪いときは、お買い求めの販売店にご相談ください。

本製品の故障、誤動作または不具合により、通話及び録音などにおいて利用の機会を逸したために発生した損害等の付随的損害は、当社としては補償いたしかねますので予めご了承ください。

セットを確認してください

■本体

iss phone 20A
（1 台 ）

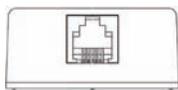
または

iss phone 20M
（1 台 ）

■添付品

安全にお使いいただくために
（1 部）

保証書
（1 部）

電話機コード
（1 本）

ローゼット
（1 個）

●上記添付品以外に、記名紙、記名紙パネルが1枚ずつ付いています。

●セットに足りないものがあったり、本書に誤字・脱字があった場合などは、お買い上げになった販売店へご連絡ください。

別売品リスト

別売品

1．	壁掛け用品	FC755WM
2．	記名紙セット（20A）	FC170T11
3．	記名紙セット（20M）	FC170T21
4．	短縮ダイヤルカード	FC168N11
5．	受話器コード	FC162A32MG

主な仕様

1．	型　名	FC755A1電話機 FC755M1電話機
2．	適用回線	回転ダイヤル（DP）回線（20PPS） プッシュホン（PB）回線
3．	呼出方式	トーンリンガ、音色４段切替、音量３段切替
4．	通話方式	スピーチIC、ダイナミック受話器（HAC対応） エレクトロレットマイク
5．	回線接続形式	通信コネクタ（モジュラプラグ）
6．	直流抵抗	288Ω／20mA（通話中）
7．	使用電源	局電源
8．	フッキング時間	約0.6秒
9．	寸　法（mm）	約157　（幅）×約228　（奥行）×約84（高さ）
10.	質　量（g）	約700
11.	環境条件	温度　－10 ～ 40℃、湿度 20 ～ 80%RH

アフターサービスについて

１．保証書

この製品には保証書が付いています。保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日より１年間です。

２．修理を依頼されるときは

●保証期間中は
お買い上げの販売店へお申しつけください。保証書の記載内容に基づき修理させていただきます。
●保証期間が過ぎているときは
お買い上げの販売店へご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理させていただきます。
〈連絡していただきたい内容〉
（1）型名：FC755A1電話機、FC755M1電話機
（2）ご住所、お名前、お電話番号
（3）お買い上げ日（保証書をご覧ください）
（4）故障内容、異常の状況（できるだけ詳しく）

３．補修用性能部品の最低保有期間

当社は電話機の補修用性能部品を製造打切り後７年間保有しています。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

４．ご使用中にふだんと変わった状態になりましたら

ただちに使用を中止してお買い上げの販売店へご相談してください。
●お客様ご自身で分解、修理はできません。修理には特殊な技術が必要です。
●また改造されますと修理をお引受できませんのでご注意ください。

お問い合せ先

富士通株式会社

※製品改良のため仕様やデザインの一部を予告なく変更することがありますのでご了承ください。

2009 年 8 月　F10P-0935-S000/06